

シラバス

2025年度 授業の概要と授業計画

高度情報システム科
Web・CG クリエイターコース1年

資格試験一覧

(高度情報システム科We b・C Gクリエイターコース)
(情報システム科We b・C Gデザインコース)

資格名	試験日	対象	実施するレベル	検定料金	取得 ポイント
文部科学省後援 色彩検定	6/22(日)	1年 2年	3 級	3級 7, 000円	2級 4 3級 2
	11/9(日)		2 級	2級 10, 000円	
文部科学省後援 Webデザイナー検定	7/13(日)	1年	ベーシック	5, 600円	3級 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 PhotoShopクリエイター能力認定試験	7月中旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 7, 200円 STD 6, 200円	EXP 4 STD 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会主催 Illustratorクリエイター能力認定試験	9月下旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 7, 200円 STD 6, 200円	EXP 4 STD 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会主催 Excel 表計算処理技能後援試験	9月下旬	1年 3級または2 級を選択	3 級	4, 300円	2級 2 3級 1
	9月下旬		2 級	5, 300円	
全国経理教育協会主催 文書処理能力検定	11/1(土)	1年 3級または2 級を選択	3 級	3, 800円	1級 3 2級 2 3級 1
	2/7(土)		2 級	4, 600円	
			1 級	6, 000円	

[illegible]

高度情報システム科(Web・CGクリエイターコース) 科目関連図

分類	基礎科目	専門科目	実践科目	関連する資格、活動など
ITリテラン	1 IT基礎			<u>Webデザイナー検定</u>
	1 文書処理演習			<u>全経文書処理検定</u>
	1 表計算処理演習			<u>サートイコフイ Excel 検定試験</u>
IT周辺知識	1 色彩基礎	1 色彩応用		文科学後援 色彩検定、作品制作
CG技術	1 コンピュータグラフィックス	1 ポートフォリオ制作Ⅰ	全 スライドレーニング	<u>Photoshop・Illustrator 検定</u> 、作品制作
	2 ポートフォリオ制作Ⅱ	2 動画制作	2 進級制作	動画コンテンツ制作、作品制作
	3 ポートフォリオ制作Ⅲ	3 モーショングラフィックス	3 卒業研究	産学連携、卒業研究発表会
Web技術	1 Webページ制作・プログラミング	1 Webコンテンツ制作	1 WEBDB	全 スライドレーニング
	2 Web制作	2 Webプログラミング応用	2 進級制作	Webサイト制作、競技大会等
	3 Web技術	3 Web技術	3 卒業研究	産学連携、卒業研究発表会
表現技法	1 表現基礎	1 情報デザイン	1 企画・デザイン・プレゼン	産学連携、作品制作、卒業研究発表会
一般教養	1 一般教養			就職活動
	1 キャリア開発Ⅰ	2 キャリア開発Ⅱ	3 キャリア開発Ⅲ	2 インタベンシング
				3 インタベンシング
				就職活動
				就職活動
				就職活動

高度情報システム科

Web・CGクリエイターコース 1年

1. 基礎科目

- (1) IT基礎〔講義〕
- (2) 表現基礎〔講義〕
- (3) 色彩基礎〔講義〕
- (4) 表計算処理演習〔演習〕
- (5) 文書処理演習〔演習〕

2. CG 基礎科目

- (1) コンピュータグラフィックス〔演習〕
- (2) 情報デザイン〔講義〕
- (3) 企画・デザイン・プレゼン〔演習〕
- (4) 色彩応用〔講義〕
- (5) ポートフォリオ制作Ⅰ〔演習〕

3. Web 基礎科目

- (1) Web ページ制作・プログラミング〔演習〕
- (2) Web コンテンツ制作〔演習〕
- (3) Web DB〔演習〕

4. 実践科目

- (1) マイトレーニング〔演習〕

5. 一般教養科目

- (1) 一般教養〔講義〕
- (2) キャリア開発Ⅰ〔講義〕

科目名	IT 基礎	期間	前期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	小松 玲	分類	一般
目標	デジタル社会に合わせて基礎的な Web デザイン知識、IT リテラシーを学習し、Web デザイナー検定ベーシックの合格を目標とする。		
概要	Web デザインを行うために必要な基礎知識、インターネットに関する知識を習得する。ネット社会に関わる著作権といった部分をしっかりと理解する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、課題提出状況、検定受験などの総合評価		
授業計画	1 Web デザインへのアプローチ インターネットの歴史、Web サイトの構成要素 2 コンセプトと情報設計 コンセプト設計、情報の収集・分類・組織化、 情報の構造化、さまざまな閲覧機器 3～4 デザインと表現技法 書体とフォント、三原色と三属性、画像のレタッチ、 インフォグラフィックス、ナビゲーション、レイアウト、 インタラクション 5～9 HTML・CSS の基礎 HTML ファイルの作成と基本構造（骨組みと基本要素） CSS ファイルの作成と基本構造（装飾と単位、ボックスと画像） 10 Web サイトの公開と運用、知的財産権 Web サイトの公開、情報セキュリティとリテラシー、知的財産権 11～15 Web デザイナー検定（ベーシック）試験対策 公式問題集と過去問		
使用教材等	・入門 Web デザイン 第四版 ・Web デザイナー検定ベーシック公式問題集【第三版】		
履修上の注意	Web ページ制作以外にも、グラフィックデザイン分野でも必要な知識となるので、テキストの復習や問題集を繰り返し練習すること。		

科目名	表現基礎	期間	前期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	1 5
授業方法	講義	単位数	2
教員名	大川 喜代巳	分類	実務 (デザイナー)
目標	コンピュータグラフィックスを表現する上で必要となる「物を描く力」を養う。		
概要	基本形態・幾何形態の描画法、透視図法の考え方、陰影など		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、作品評価などの総合評価とする。		
授業計画	1 表現基礎について、目的 2 デッサンの描き方や考え方 3 形の計測 4 光と影（陰影） 5 明暗の作り方 6 光源と面との関係 7 質感の表現 8 平面の基本形態（正方形・円） 9 平面の基本形態（正方形・円） 1 0 画面の構成 1 1 視点と遠近法 1 2 デッサン実技 1 1 3 デッサン実技 2 1 4 デッサン実技 3 1 5 まとめ（スケッチブックの提出）		
使用教材等	スケッチブック、鉛筆（2B、HB）、消しゴム		
履修上の注意	グループワークなどの実践演習を行います。		

科目名	色彩基礎	期間	前期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター1 年 情報システム科 Web・CG デザイン1 年	授業回数	1 5
授業方法	講義	単位数	2
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	色彩における基本的用語や概念の理解、配色、色彩調和について学習し、色彩検定の合格を目標とする。		
概要	色の表示方法、光と色の見え、色の持つ心理的・視覚効果、色彩調和などについて学習する。		
評価方法	授業態度（参加度）、実践演習、検定結果などの総合評価		
授業計画	1 色のはたらき、光と色① 2 光と色②（眼のしくみ、照明と色の見え方） 3 光と色③（混色） 4 色の表示①（色の分類と三属性） 5 色の表示②（PCCS） 6 色彩心理 7 色彩調和① 8 色彩調和② 9 配色演習 1 0 配色イメージ、ファッションと色彩 1 1 インテリアと色彩、慣用色名 1 2 色彩検定対策① 1 3 色彩検定対策② 1 4 色彩検定対策③ 1 5 色彩検定対策④		
使用教材等	・色彩検定 公式テキスト 3 級編 （A・F・T 企画） ・新配色カード 199a		
履修上の注意	デザイン以外の分野においても役立つ知識なので、積極的に理解を深めてもらいたい。		

科目名	表計算処理演習	期間	前期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	15
授業方法	演習	単位数	1
教員名	伊藤 穂乃佳	分類	実務
目標	Excel2021 の基本機能を使いこなす力を身につける。 サーティファイ主催 Excel 表計算処理技能認定試験 2 級または 3 級に合格する。		
概要	Excel2021 の基礎となる操作を学習する。 サーティファイ認定試験合格のための対策を行う。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、検定の可否などを総合的に評価する。		
授業計画	第 1 回 Excel2021 の起動と終了、保存、各部の名称 第 2 回 データや数式の入力 第 3 回 セルに対する操作 第 4 回～第 5 回 関数①（SUM、AVERAGE、MAX、MIN、COUNT、COUNTA） 第 6 回 印刷設定 第 7 回 関数②（ROUND、ROUNDUP、ROUNDDOWN） 第 8 回 基本のグラフ 第 9 回 データベース（並べ替え、抽出） 第 10 回 関数③（RANK.EQ、VLOOKUP 等） 第 11 回～第 15 回 サーティファイ Excel 検定 3 級対策、2 級範囲の関数など		
使用教材等	・ 30 時間でマスター Excel2021（実教出版） ・ サーティファイ Excel®表計算処理技能認定試験 3 級問題集（2021 対応）		
履修上の注意	適宜、宿題を課すため必ず提出すること。 入力するデータが多いためタイピング練習をしておくこと。 わからない・できないことを放置せず、積極的に質問や自学を行うこと。		

科目名	文書処理演習	期間	通年
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	30
授業方法	演習	単位数	1
教員名	小松 玲	分類	一般
目標	タッチタイピング技能を習得。全国経理教育協会主催 文書処理能力検定試験1・2級の合格をめざす。		
概要	Word2021の基本操作を習得し、実務に役立つビジネス文書や表・図などを取り入れた文書作成を身につける。ワープロ機能に関する基礎知識も覚えること。		
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出および検定試験の成績などの総合評価とする。		
授業計画	授業最初の10分間はタイピング練習を行う（e-typing など） 1 Word入門 起動と終了、画面構成、文字の入力 2 文書の作成 保存と読み込み・印刷、特殊な入力方法、文字の複写・削除・移動 3～4 Wordの基礎 編集機能、表の編集、画像・テキストボックスの挿入 5～7 Wordの活用 画像の利用、ワードアート、図形描画、スマートアート、 段組み・ドロップキャップ・ページ罫線 8～10 Wordの応用 はがき作成、差し込み印刷、グラフの挿入 11～19 文書処理能力検定試験対策 - 図形を挿入したビジネス文書作成 - 筆記（ワープロ機能基礎知識・国語力）※2級・1級のみ - 入力（10分間 500字～700字） ▶3級 300字 ▶2級 500字 ▶1級 700字 20 検定振り返り&DTP機能の活用		
使用教材等	・30時間でマスター Word2021（実教出版） ・文書処理能力検定試験 最新過去問題集（全国経理教育協会）		
履修上の注意	タッチタイピングの正しい入力を身につけることが資格取得につながります。 授業以外の時間を利用してタイピングを繰り返し練習すること。 基本的なビジネス文書のルールを理解し、文書作成に慣れること。		

科目名	コンピュータグラフィックス	期間	前期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	4 5
授業方法	演習	単位数	3
教員名	小松 玲	分類	一般
目標	1 「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」の操作技術習得 2 サーティファイ主催クリエイター能力認定試験の合格		
概要	フォトレタッチソフトの基本操作、画像編集およびテクニックとドロー系ソフトの特徴であるパスを使った描画方法の理解。		
評価方法	授業態度（参加度）、コンテンツ制作課題の提出、検定試験の成績などの総合評価		
授業計画	1 コンピュータグラフィックスについて、学習の流れ説明 Photoshop の基本操作（画面構成、作業エリア） 2 各種ツールの使用方法①（選択系ツール、クイックマスク） 3 各種ツールの使用方法②（画像の変形、トリミング） 4 各種ツールの使用方法③（テキスト） 5 各種ツールの使用方法④（ペイント系ツール、レタッチ系ツール） 6 色調補正①（明るさ・コントラスト、色相・彩度） 7 色調補正②（トーンカーブ、レベル補正等） 8 レイヤー 9 パスとシェイプ 10 エフェクト（特殊効果、フィルタ） 11 コンテンツ制作① 12 コンテンツ制作② 13 Photoshop 検定対策① 14 Photoshop 検定対策② 15 Photoshop 検定対策③ 16 Illustrator の基本操作（画面構成、作業エリア） 各種ツール、ウィンドウ、設定 17 オブジェクトの描画、基本的な編集操作 18 塗りと線（オブジェクトの塗り、線設定について） 19 レイヤー、テキスト 20 パスの描き方と編集 21 オブジェクトの応用（線、ガイド、定規、整列） 22 カラー設定の応用（スウォッチ、パターン、グラデーション） 23 アピアランス、レイヤーの応用、文字編集応用 24 パスの応用 25 コンテンツ制作① 26 コンテンツ制作② 27 Illustrator 検定対策① 28 Illustrator 検定対策② 29 Illustrator 検定対策③ 30 コンピュータグラフィックスまとめ（トリムマーク）		
使用教材等	・ Photoshop クイックマスター Windows&Mac（ウイネット） ・ Illustrator クイックマスター Windows&Mac（ウイネット）		
履修上の注意	今後の制作においても使用頻度の高いソフトなので、一つ一つの操作を確実に理解してもらいたい。		

科目名	情報デザイン	期間	前期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	1 5
授業方法	講義	単位数	2
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	情報社会で問題解決を行う上での基礎的能力を向上する。		
概要	情報の収集をはじめ、分析力、発想・企画力、編集・表現力などの情報を伝える能力（コミュニケーションスキル）についてグループワーク等を通して学ぶ。		
評価方法	授業態度（参加度）、課題の提出、プレゼンテーションなどの総合評価		
授業計画	1 情報デザインの考え方 2 情報とモラル 3 情報の収集と整理 4 調査の考え方、調査方法、分析と整理 5 グループワーク① 6 問題解決と発想（問題解決の考え方） 7 問題解決と発想（問題解決手法） 8 グループワーク② 9 情報の構造化 1 0 情報表現の手法 1 1 グループワーク③ 1 2 情報の伝達 1 3 評価とフィードバック 1 4 グループワーク④ 1 5 情報デザインまとめ		
使用教材等	・北斗星書き写しノート		
履修上の注意	積極的に授業参加し、理解を深めてもらいたい。		

科目名	企画・デザイン・プレゼン演習	期間	通年
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	1 5
授業方法	演習	単位数	1
教員名	米谷 久志 他	分類	実務 (デザイン業務)
目標	情報社会で問題解決を行う上での基礎的能力を向上する。		
概要	アイデアの出し方、デザインの作り方、プレゼンテーション技法などグループワーク等を通して学ぶ。		
評価方法	授業態度（参加度）、課題の提出、プレゼンテーションなどの総合評価		
授業計画	1 デザインの基本 2 レイアウトの基本ルール 3 写真と図版 4 配色の基本 5 タイポグラフィ 6 文章のデザイン 7 インフォグラフィック 8～14 実践演習 企画・デザイン～プレゼンテーション～振り返り 15 まとめ		
使用教材等	デザイン入門教室（SBCreative）		
履修上の注意	積極的に授業参加し、理解を深めてもらいたい。		

科目名	色彩応用	期間	後期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	1 5
授業方法	講義	単位数	2
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	色彩における基本的用語や概念の理解、配色、色彩調和について深く学習し、色彩検定の合格を目標とする。		
概要	色彩基礎で学習した内容に加え、照明、色名、表色系、配色技法、配色イメージ、ビジュアルデザインなどについて学習する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、検定取得状況などの総合評価		
授業計画	1 生活と色 2 光の性質と色、視覚系の構造、照明 3 色の表示、マンセル表色系、色名 4 色彩調和、自然から学ぶ配色 5 配色技法、ベースカラーによる色彩調和 6 配色イメージ 7 配色演習① 8 配色演習② 9 配色演習③ 1 0 ビジュアルデザインと色彩 1 1 ファッションと色彩 1 2 プロダクトデザインと色彩 1 3 インテリアデザインと色彩 1 4 エクステリア環境と色彩 1 5 色彩検定対策		
使用教材等	・色彩検定 公式テキスト 2 級編 (A・F・T 企画) ・新配色カード 199a		
履修上の注意	デザイン以外の分野においても役立つ知識なので、積極的に理解を深めてもらいたい。		

科目名	ポートフォリオ制作 I	期間	後期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	6 0
授業方法	演習	単位数	4
教員名	米谷 久志・小松 玲 他	分類	実務 (デザイン業務)
目標	1 作品制作における各工程の理解 2 状況に応じ、各種アプリケーションを使いこなし作品を制作する		
概要	個人またはグループ単位に作品制作、企業との連携による制作活動を行う。		
評価方法	作品の制作工程管理、プレゼンテーション、成果物などの総合評価		
授業計画	1 概要説明 作品制作を行うにあたっての準備事項。 2 作品制作 ・企業広告（ポスター・チラシなど）の制作 ・各種コンテストへの作品応募 ・自由制作 3 作品集制作 1 年次に制作したデータを作品集として編集		
使用教材等	なし（適宜必要なマニュアルやテクニックを自分で調べる）		
履修上の注意	複数の作品制作が同時進行するため、日程計画をきちんと立て、進捗を確認しながら作業を進めること。		

科目名	Web ページ制作・プログラミング	期間	通年
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイターコース 1 年 情報システム科 Web・CG デザインコース 1 年	授業回数	60
授業方法	演習	単位数	4
教員名	米谷 久志	分類	実務 (Web サイト構築経験)
目標	企業のウェブサイト構築する、SNS といったサービスを生み出すための Web 技術の基礎を学ぶ。		
概要	HTML と CSS を中心に学習し、マルチデバイスに対応したレスポンスウェブデザインサイト制作を目指す。JS によるモーション等をサイトに実装する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	01 : Web ブラウザ・テキストエディタ HTML と CSS と JavaScript のヒストリー周辺知識 02 : HTML5 での要素の用途 インライン要素とブロック要素の使い分け 03-06 : HTML 演習 07 : CSS3 の使い方 主にインライン要素の使い方 08-11 : CSS 演習 12-15 : JavaScript (DOM) 処理 16-20 : レイアウト構築 (HTML+CSS) テンプレートを使ってレイアウト演習 21-30 : サイト構築演習 グループでサイト構築 31-35 : レスポンスレイアウト対応 最小 360px 幅でのサイトレイアウト構築 Android 最小幅 360px / iPhone 最小幅 375px メディアクエリの理解 36-40 : スマートフォンサイト構築 モバイルファーストで制作 41-50 : フォームを使った UI 処理 51-60 : JavaScript を使ったギミックや JSON 処理 & 総合演習 アニメーション処理を中心に行う。 ※以下は時間によって調整する ※node.js / XAMPP / Virtualbox / Vagrant 環境 (Localhost 環境)		
使用教材等	・これだけで基本がしっかり身につく HTML/CSS & Web デザイン一冊目の本 ・1 冊ですべて身につく JavaScript 入門講座		
履修上の注意	英単語を中心とした入力速度が重要な要素となるのでタイピング練習をしておくこと		

科目名	Web コンテンツ制作	期間	後期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイターコース 1 年 情報システム科 Web・CG デザインコース 1 年	授業回数	45
授業方法	演習	単位数	3
教員名	黒澤 勝	分類	実務 (Web 系システム開発担当)
目標	WEB ページ制作と連携した WEB 系コンテンツの作成をメインに行う。CSS や動画コンテンツの埋め込みなどの応用も行う。		
概要	Web ページ制作で学習したものをサイト制作に活かし、Web コンテンツを演習の中で生み出していく。画像や動画も扱うので総合的な演習となる。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	01-07：CSS レイアウトによる復習（サイト構築演習） 08-11：擬似要素 Before/After を用いた HTML と連携した CSS 12-15：ハンバーガーメニューギミックとサイト構築 16-19：モーダルウィンドウを組み込んだウェブページの実装 20-22：タブ切替のページ作成とフォームパーツによる組み込み 23-25：フォームのバリデーションチェック 26-27：メディアコンテンツの埋め込み処理 28-45：サイト模倣と総合演習 ※モデルサイトの模倣などサイト構築主体の課題を課す ※CSS レイアウトによるサイト構築の演習を繰り返しておくこと ※Web ページ制作の基本的な HTML と CSS と JavaScript を理解している前提		
使用教材等	・ほんの一手間で劇的に変わる HTML & CSS と Web デザイン実践講座		
履修上の注意	Web ページ制作の基礎的な知識が前提となります。		

科目名	WebDB	期間	後期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイターコース 1 年 情報システム科 Web・CG デザインコース 1 年	授業回数	30
授業方法	演習	単位数	2
教員名	小坂 幸貴	分類	実務 (Web サイト DB 保守経験)
目標	データベースを操作する SQL を読み書きできる。特にデータ操作に関する SELECT 文、UPDATE 文、INSERT 文、DELETE 文をマスターする。		
概要	Web ページを身近なもの(売上管理)と関連付けて、DB の役割、操作、活用方法を学ぶ。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	1. DB の基礎知識 2. SQL の練習環境を用意 SQLite を使う ① SQLite のインストール ② 起動と実行 3. SQL の基本（文・句・識別子・デリミタ） 4－9. SELECT 文・データを取得する 10－15. SELECT 文応用, 集計, サブクエリ 16. INSERT 文・データを追加する 17. UPDATE・データを更新する 18. DELETE・データを削除する 19－20. 結合 21－22. 正規形と関数従属性 23. XAMPP の使い方 24－25. PHP の基礎 26. SQL インジェクション攻撃とプリペアドステートメント 27－30. 総合演習		
使用教材等	・SQL 1 年生データベースのしくみ（翔泳社）		
履修上の注意	HTML+CSS での Web ページが作成できることを前提とする。 こまめに演習を課すので必ず毎切までに提出すること。		

科目名	マイトレーニング	期間	後期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	1 5
授業方法	演習	単位数	1
教員名	米谷 久志、黒澤 勝、小松 玲	分類	一般
目標	習得したツールや技術などを組み合わせ、実務的で効率のよい演習を繰り返すことで熟練度の向上を図る。		
概要	個人で知識・技術の習得、競技大会出場、コンテスト入賞など目標設定し、伸ばしたいスキルを磨く。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作工程管理、プレゼンテーション、成果物などの総合評価		
授業計画	1 概要説明 2 目標設定 3 ～ 自主学習 (学習テーマ例) ・グラフィックデザイン実践 ・Web 技術実践 ・コンテストへの作品応募 ・企業連携制作 1 3 成果物まとめ 1 5 プレゼンテーション・振り返り		
使用教材等	なし（適宜必要なマニュアルやテクニックを自分で調べる）		
履修上の注意	成果物の提出期限を厳守すること。スケジュールの見直しが必要な場合は必ず担当教員と相談すること。		

科目名	一般教養	期間	後期
対象	高度情報システム科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	社会人として基礎となる一般教養を身につける。		
概要	社会人としての常識やマナー、ビジネスに関する基礎的な知識などを学習する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、提出物、期末試験結果などの総合評価		
授業計画	1 概要説明、事前学習内容の確認、キャリアと仕事へのアプローチ 2 会社活動の基本 3 コミュニケーションとビジネスマナーの基本 4 報告・連絡・相談 5 話し方の基本 6 電話応対 7 来客応対と訪問の基本マナー① 8 来客応対と訪問の基本マナー②、冠婚葬祭のマナー 9 ビジネス文書の基本① 10 ビジネス文書の基本② 11 統計データの作り方、読み方① 12 統計データの作り方、読み方② 13 情報収集とメディアの活用 14 時事用語、時事問題 15 まとめ、振り返り		
使用教材等			
履修上の注意	実践では姿勢や身だしなみにも意識を向けること		

科目名	キャリア開発 I	期間	通年
対象	1 年全学科	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	佐々木啓子 他	分類	実務 (企業人事担当)
目標	自らのキャリアを主体的に捉え、働くために必要な能力について意識し、社会人、企業人として求められる人材能力を高める。		
概要	地域や社会で活躍する企業担当者・卒業生等を講師に迎え、社会人・企業人にとって必要なコミュニケーションスキルを、実践を通して身につける。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、実践演習などの総合評価		
授業計画	1 コミュニケーションの目的・重要性 2 基本要素 ・あいさつ ・言葉づかい ・話し方、表情、ジェスチャー 3 状況別のコミュニケーション ・職場でのコミュニケーション ・電話応対 4 人間関係を作るためのトレーニング（1） ・意思疎通 ・協調性 ・自己表現能力 5 人間関係を作るためのトレーニング（2） ・電話応対の基本 ・面接対策 ・職業人講話 6～10 人間関係を作るためのトレーニング（3） ・グループワーク他 11 就職活動対策（1） 「就職活動の進め方」 12 就職活動対策（2） 「ビジネスマナーと電話応対の基本①」 13 就職活動対策（3） 「ビジネスマナーと電話応対の基本②」 14 就職活動対策（4） 「自己分析・自己理解」 15 就職活動対策（5） 「面接対策」		
使用教材等	・プリント等		
履修上の注意	グループワークなどの実践演習を行います。		